

# 理科『生物基礎』シラバス

北海道常呂高等学校

学年	3	単位数	2	授業形態	一斉
教科書 (出版社)	改訂生物基礎 (東京書籍)		副教材等 (出版社)	なし	
学習目標	<p>生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。</p> <p>(3) 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を身に付けるようにする。</p>				
学習方法	<p>・プリント(WS)を用いた授業になります。適切に管理してください。</p> <p>・Google Classroomなどのツールを使って課題やレポートの提出、振り返りなどを行う予定です</p> <p>・単元ごとに実験を実施する予定です</p>				
学習評価	評価の観点		評価の観点の趣旨		
	ア	知識・技能	日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象についての観察、実験などを行うことを通して、生物や生物現象に関する基本的な概念や原理・法則の理解を図るとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。		
	イ	思考・判断・表現	生物や生物現象を対象に、探究の過程を通して、問題を見いだすための観察、情報の収集、仮説の設定、実験の計画、実験による検証、調査、データの分析・解釈、推論などの探究の方法を習得するとともに、報告書を作成したり発表したりして、科学的に探究している。		
	ウ	主体的に学習に取り組む態度	生物や生物現象に対して主体的に関わり、それらに対する気付きから課題を設定し解決しようとする態度など、科学的に探究しようとする態度を身につけている。		
評価方法		①	②	③	④
観点		単元考査 実力考査	発表・発言	レポート	課題
ア	知識・技能	○		○	○
イ	思考・判断・表現	○		○	○
ウ	主体的に学習に取り組む態度		○	○	○

## 学習計画

学期	編・章	単元	学習内容	評価の観点			評価規準	評価方法
				ア	イ	ウ		
前期中間	生物の特徴		○オリエンテーション	○	○	○	・セキツイ動物の進化と系統について理解できたか。	② ③ ④
			・セキツイ動物の進化と系統について理解を深める。	○	○	○	・生物の共通性、生物の定義について理解できたか、細胞の特徴について理解できたか。	② ③ ④
			・生物の共通性について、生物の定義について理解を深める。 ・細胞の特徴について理解を深める。	○	○	○	・生物の共通性、生物の定義について理解できたか、細胞の特徴について理解できたか。	② ③ ④
			・生体とATPについて理解を深める。	○	○	○	・生体とATPについて理解できたか。	② ③ ④
			・生体内の化学反応について理解を深める。 ・呼吸と光合成について理解を深める	○	○	○	・生体内の化学反応について理解できたか。呼吸と光合成について理解できたか。	② ③ ④
			・単元考査					①
		(イ) 遺伝子とその働き	・生物と遺伝子について理解を深める。	○	○	○	・生物と遺伝子について遺伝の定義、形質の伝達について理解できたか。	② ③ ④

